

# 投稿ひろば

オーイげんき会

## みんなであつて 菖蒲の花見

6月24日(木)に、別府市の神楽女湖の菖蒲園に花見に行きました。なかなか遠出する機会がない高齢者を連れての外出支援。菖蒲の前で記念撮影をすると、「花よりきれいに写さないでね。お花



がかわいそうだから」とのこと。心配しなくてもカメラは嘘をつきませんと、冗談を言いながら楽しい花見になりました。

## 安雲拓心苑に 体験入苑

7月4日(日)に特別養護老人ホーム安雲拓心苑へメンバー全員で体験入苑してきました。拓心苑では入苑者が行っている輪投げに挑戦し、「まだまだ若いわよ」と投げる輪が入ることに、大きな歓声と拍手で大いに盛り上がり、とても楽しい一日を過ごしました。



お世話になった拓心苑の職員の皆様本当にありがとうございました。

## 安雲公民館 清掃ボランティア

7月6日(火)にメンバー全員で公民館の清掃活動を行いました。暑い中、女性は屋内の清掃、男性は敷地内の「つじ」の剪定と雑草や竹の伐採を行い、一汗かきました。作業後はみんなで弁当を食べながら、剪定したつじの出来上がりを見てプロの庭師のようだと自画自賛しました。

## 昔遊びの伝承

7月30日(金)に西吉富小学校放課後児童クラブで昔の遊びを伝承しました。皿廻しにけん玉、紙飛行機にあやとり等、子どもたちは色々な遊びに挑戦しました。テレビゲームやインターネットなど情報化社会が発展してきたため、外で遊んだり、モノを作ったり遊ぶことも少なくなってきたので、沢山の子どもたちに昔の遊びを覚えてもらいたいです。



# 投稿ひろば

ネットワーク友枝

## 「さあ行こう」 まちあるきイベント 第3弾開催

7月24日(土)に、雁股トンネルから岩屋の滝さくら公園まで約6kmを歩くまちあるきイベントを開催しました。町内外から



集まった参加者は50名。今回のコースは山道だけにペース配分が重要で、参加者の息づかいを気にしながら先頭を歩くメンバーの宮崎昌宗さん。絶妙なペース配分でした。暑い日でしたが、九州自然歩道は小鳥の美声が涼しく響きわたり、岩屋の滝ではマイナスイオンを吸収して、参加者の皆さんは無事にゴールしました。コースの途中で足を痛めた参加者の方はスタッフに迷惑は掛けられないと一生懸命、九州自然歩道を歩き終えました。後日届いた手紙には「上毛町の方々の村おこしのパワーと結束力に感動しました」と温かい言葉が書かれており、また、がんばろうという気持ちが出ました。



## 第1弾イベント 「こうげのうたげ」戦略会議

8月28日(土)に、上毛町ファンクラブの第1弾イベント「こうげのうたげ」について、話し合いました。上毛祭りに団体としてテナントを出店し、上毛ファンを獲得するためのPRや、吉岡・中村・大ノ瀬地区の「ミニまちあるき」を開催することになりました。翌29日(日)はまちあるき企画のプロフェッショナル「ネットワーク友枝」の方と一緒に、実際に吉岡・中村・大ノ瀬ミニまちあるきのコースを下見しました。烽火台や巨石塚を巡ったり、お寺に古くから伝わる貴重な掛け軸を見せていただいたりと、地域に伝わる歴史に触れたまちあるきでした。



築上東 Music-Lovers

## 定期演奏会で チャリティ活動

7月11日(日)に中央公民館支館で、第7回定期演奏会を開催しました。クラシックやポピュラー音楽が木造の支館に響きわたると、蒸し暑かった会場内も、参加者と建物为一体となつてすがすがしい空気で包まれました。また、今年、東上に引越してきた山本良一さんによる古武道「杖道」の演武で、千変万化の「打つ・突く・払う」の技が披露されると、会場は物音一つしないくらいに静まり、固唾を呑むような一瞬でした。

会場で受付けた「宮崎県口蹄疫義援金」は社会福祉協議会を通して宮崎県に寄付しました。ご協力ありがとうございました。

## 中津胃腸病院 納涼コンサート

8月21日(土)に中津胃腸病院の花火大会で、納涼コンサートをを行いました。お盆を過ぎたというのに、日が落ちて暑く汗を拭きながらの演奏でしたが、入院患者さんに元気になってもらいたいという気持ちを込めて演奏しました。楽しんで聞いてくれたらいいなと、反対にメンバーが癒される思

